



国際ロータリークラブ第 2730 地区  
日南ロータリークラブ

# WEEKLY REPORT



会長 築瀬 敦

= 築瀬 敦会長スローガン =

“ロータリーのマジックを信じ 地域にマジックを掛けよう”

■例会日:毎週水曜日 12:30~ ■例会場:ホテルシーズン日南

■事務局:日南市岩崎3丁目4番地1-2号 Itten堀川ビル2F 創客創人センター内

TEL:0987-22-3363 FAX:0987-22-3515

第 3387 回例会	No.6	2024.8.7	
点鐘・国歌・ロータリーソング	12 時 30 分	「君が代」「奉仕の理想」	
四 つ の テ ス ト		村社浩二 君	
ゲ ス ト	国際ロータリー第 2730 地区 笹山義弘ガバナー (加治木 RC) 宮崎県南部グループ 峰松俊夫ガバナー補佐 (日南 RC)		
例 会 行 事		ガバナー公式訪問例会	

## バナー交換



## 会長時間



アリとキリギリス　題名を聞いて、知らない人はいないですね。有名なイソップ寓話の「アリとキリギリス」です。もともとは「アリとセミ」だったのですが、セミはヨーロッパ北部ではなじみのない昆虫だったため、翻訳しているうちに「キリギリス」に改変されていったようです。一般的に知られているあらすじは、ある夏の日、キリギリスはバイオリンを弾き、歌を歌って過ごしていました。その一方でアリは来る冬に備えて一生懸命食料を運んでいます。キリギリスは「食料をわざわざ運ばなくても、たくさんあるじゃないか」と話しかけると、アリは「今のうちはあるけれど、冬になれば食べ物は無くなってしまうよ」と答えました。しかしキリギリスは「まだ、夏は始まったばかり、楽しく歌って過ごせばいいのに」とアリをからかい、再びバイオリンを弾きはじめました。やがて冬が来ました。キリギリスは食料を探すものの、周りには何もありません。アリが食料を集めていたことを思い出し、食料を分けてもらえるのではないかと、キリギリスが「食料を分けてほしい」とアリの家を訪ねると、アリは「夏は歌って過ごしていたのだから、冬は踊って過ごせばいいんじゃない?」と言い放ち、扉を閉めて追い返しました。そ

してキリギリスは、そのままアリの家の前で凍え死んでしまいました……これが原作です。夏に馬鹿にされたことを根にもっていたのか、皮肉でやり返したアリ。キリギリスはそのまま死んでしまうので子ども向けの童話としてはそぐはず、日本ではキリギリスが改心するストーリーに改変されています。日本語訳は、たつた 300 文字足らすのがくシンプルな話です。それもそのはず、イソップ物語の寓話は、古代ギリシャ時代の奴隸による「語り」が元になっているからです。奴隸であつたイソップが生涯で語った童話は 300 を超えます。ほかにも「北風と太陽」「ウサギと亀」などがあります。イソップの話はどれも言い伝えで、2,500 年前の話が言い伝わってきただけです。長い年月の中でいろいろと脚色されてきました。その時代時代の背景で形を変えて伝わっています。大きく分けると結末は 3 つに分かれます。どれも「幸せ」について考えさせられる深い物語だったことが分かります。キリギリスが助かる結末では、冬になってキリギリスがアリの家を訪ねた時の、アリの対応に焦点を当ててみていきます。アリがキリギリスに食料を与えた さつきの話につなげるなら、アリは「どうぞ食べてください。その代わりにバイオリンを聞かせてください」と言って、食料を与えました。キリギリスは涙を流して喜び、張り切ってバイオリンを弾きました。そして次の年の夏からは、真面目に働くようになったそうです。夏にからかわれたにも関わらずキリギリスに手を差し伸べることができるアリの優しさがわかります。特に日本で広まっている物語では、キリギリスが泣いて感謝し翌年から勤勉に働くようになったことから、優しさが相手を変えることができるということも伝わってきます。そして、キリギリスが最期に自分の生きざまを語る結末もあります。冬が来て食料が無くなり困っているキリギリスに、アリは「夏も歌って過ごしていたのだから、冬も歌えばいいんじゃない?」と言います。するとキリギリスはこう答えました。「もう歌うべき歌はすべて歌った。君は僕の亡骸を食べて生き延びればいいよ」。後先を考えずに遊んでいるだけに見えたキリギリスでしたが、実はすべて見据えたうえで、生きている時間を命がけで楽しんでいたのでした。もしかしたら意地を張って言った言葉かもしれません、いずれにせよ考えさせられる結末です。いろいろ変化しているイソップ寓話ですが、ストーリーの根幹にあることは「幸せの尺度は人によって異なるもの」だと思われます。「夏に遊んで暮らすと冬に苦しむ」ということだけを考えると、キリギリスは不幸な人生を送ることになったと考えられるかもしれません。しかしキリギリスにとつては、夏に遊んで暮らすことこそが人生にとって大切な可能性もあるのです。冬に死んだとしても、夏を陽気に過ごせるほうが幸せなのかもしれません。今の時代にそぐわない、世の中を変えていくのはキリギリス的な生き方だと主張しています。「アリとキリギリス」の物語では、アリは戦略的に食料を蓄える一方で、キリギリスは無計画に遊んでいたと捉えられがちです。しかし、もしキリギリスが無計画でなく、計画的に遊んで暮らしていたとしたら……本書を読むと、キリギリスへの見方が変わるかもしれません。「アリとキリギリス」の物語では、アリはいつでも勤勉に働いているように描かれていますが、実際のアリは、なんと 7 割が働いておらず、また 1 割は一生のうちに 1 度も働くことがないそうです。しかし、彼らは無意味に怠けているわけではなく、働かない彼らがいるからこそアリの社会が成り立っているんだとか。「アリとキリギリス」はたつた 300 字の文学なのに、多くの解釈が生まれ、その時代背景により、異なった物語に変化して今に伝わっています。最後に私なりに解釈してみると、若いときから無駄遣いをせず、せっせと働き、派手な遊びも喜びも控えめにしてきた人が、「さあ老後、今までの分を取り戻すぞ!」と頑張ってみても、果たしてどれだけの幸せを感じるだろうか?遊び慣れた人でも老後の時間を見つけて使うことはできないだろう。まして、若いときに遊んでいない人が、年をとつてから羽目を外すほどの遊びができるだろうか?昔、名古屋に「キンさんギンさん」の 100 歳を超えた双子のおばあちゃんが、テレビなどで紹介され、一躍「時の人」となったことは覚えておられるだろうか?連日テレビに登場し、「キンは百歳、ギンも百歳」と大声を上げていた。ある時、アナウンサーが「こんなに大儲けされて、このお金はどう使いますか?」と質問した。すると「老後の貯金」と二人声を合わせて答えた。「そりゃ貯金だわさ。老後はお金がかかるで……」と答えた。これが漫才師のネタならたいしたものだが、すごく真面目に本音を話したから、逆に笑ってしまった。アナウンサーも笑いかみしめながら「貯金ですか? いくつになんでも堅実ですね」と反応した。さすがに「もう貯金必要ないでしょう」とは言わなかつたが、テレビを見ていた人のほとんどはそう感じたことだろう。話を戻すと、堅実に貯金してきた人は、老後になつても貯金し続けるだろう……ということだ。なら、人生一度しかないなら、遊んで暮らした方が得だとみんな思うだろうか。思わないだろう。仕事で幸せを味わっているからだ。仕事が苦しいと感じているなら、仕事から解放されればその人にとつては「幸せ」を手に入れたことになる。キリギリス調の遊びとは質が違うのである。つまり、幸せの尺度が異なる以上、いかなる説教も無に等しいのである。人が「不幸」と感じないその一時が、その人の「幸せ」な時間と言える。幸せの時間の次に来るものはそれがいつまでも「継続する」ことだろう。

## 幹事報告

1. 地区事務所から地区青少年交換委員会からの依頼による「青少年交換留学生募集」のチラシが届いております。

## 委員会報告

### ○青少年奉仕委員会

- ・就職支援セミナーが8月31日(土)に宮崎第一信用金庫日南営業部にて開催されますので、是非、面接官として振って参加していただきます様よろしくお願ひします。

### ○雑誌会報広報委員会

- ・ロータリーの友8月号見どころ紹介、たくさんの魅力ある記事があります。是非じっくり「ロータリーの友」を読んでみてください。

### ○親睦委員会

- ・8月28日(水)18時30分はサマー親睦会です。今回の余興は24-25RIテーマ「ロータリーマジック」、2730地区目標「ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう」にちなみまして、親睦委員会委員長の榎木田君がマジシャンの方を手配して来てくださることになっています。多数のご参加をお願いします。

## スマイル

井野畠善順君 昨日8/6(火)道路愛護デーには、過去最多の20名が参加頂き、誠にありがとうございました。今後もご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

石灘寛樹君 豊田君より日南市フェイスブックに写真が出ていると教えていただきました。子供が参加した、日南市漁業協同組合主催のイベント「くろしお おさかな探検隊」の魚つかみ取り大会の1コマに、脳天気な笑顔で、映り込んでいました。この後、慣れない包丁を使って、小あじ約70匹と格闘することになるとは、全く予想もせませんでした。

## 例会行事

### ガバナーアドレス



皆さんこんにちは、2730地区2024-2025年度ガバナーを拝命しました加治木ロータリークラブの笹山と申します。クラブによって話す内容が違うといけませんのでパワーポイントに沿ってお話しさせていただきたいと思います。

・**ガバナー公式訪問の意義** ガバナー自身が地区内の各ロータリークラブを、個々のクラブまたは複数クラブのグループとして、ロータリーの重要な問題に焦点を当て関心を持ってもらう事、少数クラブ、あるいは問題を抱えたクラブに特別な関心を払う事、奉仕活動参加へのロータリアンの意欲をかきたてる事、クラブの定款と細則が、ロータリーの組織規程を順守していることを確認する事、以上のような目的をもって訪問するものです。このようなことを会長幹事会、エレクトさんにお提案申したいと思っております。

・**顕著な貢献をした地区内のロータリアンをガバナー自ら表彰する** クラブによっては新入会員さんにバッチをつけさせていただいたりしております。ガバナーは公式訪問の際にクラブ目標への進展常態を確認すべきです。訪問はガバナー出席効果が最も高まるようにこのような主種の会合と抱き合わせですることが効果があるといってますが、ガバナーはまた地区がクラブをより効果的に支援する方法についてクラブからの意見を求めるべきである。このことを受けまして先ほど会長幹事、エレクトさんよりご意見を承ったところでございます。

・**ロータリーとは** 私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。1905年にシカゴで創設されたロータリーでは、120年近く、さまざまな職業をもつ人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、その経験と知識を生かして社会奉仕活動や人道的活動に取り組んできました。識字率向上、平和構築、水と衛生の改善など、幅広い分野で持続可能な影響をもたらすために、ロータリーの会員は毎日、世界のどこかで活動しています。

**・ロータリーの活動** 切迫した問題が山積みとなっているこの世界で、私たちは単なる傍観者ではなく、自ら行動する責任があると考えています。ロータリーは「7つの重点分野」(・平和の推進・疾病との闘い・水と衛生・母子の健康・教育の支援・地元経済の成長・環境の保護)に重点をおいて活動しています。

**・ロータリーの使命とは** 職業人と地域社会のリーダーのネットワークを通じて人々に奉仕し、高潔さを奨励し、世界理解、親善、平和を推進する事です。

**・ロータリーのビジョン声明** 私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が取り合って行動する世界を目指しています。私はこの中で自分自身でという部分に注目しています。皆さまお一人ひとりが心身ともに健康でなければ、また皆さまの事業が健全経営でなければ持続可能な良い結果を生むことはできないわけであります。したがって心身ともに健康で、健全経営に努めて頂き、ロータリーライフを楽しんでいただきたいと思います。

**・草の根レベルで地域を変える** 私たちは、地元の人々や団体と協力しながら、地域に根差して活動し、持続可能な変化を生み出します。

**・行動を重視する** 私たちは自分たちでアイデアを考え実行に移す行動人です。クラブで、または国内外の仲間たちと一緒に和気あいあいと活動しています。

**・ニーズを見極め、解決策を出す** ロータリーでは、各会員がもつスキルと情熱を、地域の問題解決に生かしています。多様な分野の経験と知識を結集すれば、ニーズを的確に見極め、解決策を見出すことができます。

**・ロータリーは他団体とここが違う** 地元密着の活動：人と人とのネットワークを生かして、地域の真のニーズを見極め、課題に取り組んでいます。

多角的なアプローチ：さまざまな職業やスキルを持つ人たちがアイデアを寄せ合い、世界や地域がかかえる問題に対する独自の解決策を見出します。

倫理を大切に：責任をもって粘り強く活動し、その場限りではなく、持続可能な成果をもたらすことを目指しています。

ローカルとグローバルで変化をもたらす：ロータリークラブは世界のほぼすべての地域に存在し、それぞれが独自の活動を行っています。

**・多様性、公平さ、インクルージョン** ロータリーは、持続可能な変化を生むために人々が手を取り合って行動する世界を目指すグローバルネットワークとして、多様性を重んじ、年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会的地位、文化、性別、性的指向、性自認にかかわらず、あらゆる背景をもつ人の貢献を称えます。

私たちの年度のテーマは二人目の女性 RI 会長ステファニーA.アーチックさんの掲げる  
「The Magic of Rotary」(ロータリーのマジック)です。

地区スローガンとして「ロータリーのマジックでロータリーを楽しもう」とさせていただきました。

皆様方お一人お一人が、新入会員を勧誘するたびに、ロータリー財団の〇〇をするたびに、社会奉仕活動を実践されるたびにロータリーのマジックが生まれるわけです。そのことでロータリーを楽しむ事ができます。

**・ポリオ根絶** ポリオの野生株は、パキスタンとアフガニスタンの一部を残すのみとなりました。あと一步なのです。ロータリーがこの活動を始めたことで、世界の各種機関や財団が動き出し、根絶が見えてきました。なんと素晴らしいことでしょう。100 年後世界の人々は、このロータリーの活動を高く評価するでしょう。小児麻痺根絶ができますと天然痘に続き人類史上二番目の快挙となってまいります。

**・平和を優先する** ロータリーでは、世界中のクラブが協力し、地元と海外の地域社会でプロジェクトを支援しており、その心は平和、親善、友好の想像にある。ロータリー平和フローは、平和のための環境を整える地域開発プログラムの支援方法を学びます。トルコのバーチェシェヒル大学とロータリーが協力することで、中東と北アフリカだけでなく、世界中でこのような活動が強化されるでしょう。著名大学を拠点とするロータリー平和センターは現在 7 か所にあり、これまでに 1700 人以上が平和センターで学び、現在 140 か国以上で活躍しています。プログラムの楽友の多くは、政府、非政府組織、教育機関、国連や世界銀行などの国際機関でリーダーシップを発揮しています。ロータリー財団は毎年、修

士号取得のために最高 50 名、修了証取得のために最高 80 名にフェローシップを授与しています。「この新しい平和センターは、平和のために活動してきたロータリーの長い歴史の上に築かれるものです」「すべての問題を解決することはできませんが、平和の懸け橋となる多くの平和フェローを通じて、変化をもたらす事が出来るでしょう」 平和フェローシップを 2730 地区からも誕生させたいと願っています。

・**3-year rolling targets/plan 3年間の目標と計画** 行動計画の 4 つの優先順位事項に沿った形で 2024.7. 1 からの向こう 3 年間の目標を定め毎年、向こう 3 年間の計画を見直していく 3 年計画が出た背景は 2019 年に RI が戦略計画を地区にそして各クラブに立てるように推奨してきました。そしてそれを受け 5 か年計画に及ぶアクションプランを作るよう努めました。しかし 5 か年計画はうまくいかなかったので改めて 3 年計画を出してきました。この背景を私は、3 年間を責任を持つということを考えたときに地区においては、ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニーの 3 者で 3 年間の目標をしっかりと立ててほしい、そしてそれを実践してほしいということだととらえました。ということはクラブにおいてはクラブ会長、クラブ会長エレクト、クラブ会長ノミニーの 3 者で 3 年計画をしっかりと立ててアクションを起こしてほしいということだと思っております。日南ロータリークラブ様におかれましても、クラブ会長、会長エレクト、会長ノミニーの三者でこの計画をしっかりと立てていただきたいと思います。このことについては会長幹事会の中でもお話しさせていただいております。3 年計画が突然出てきましたのでよく理解してもらえません。理解するためにジャパンロータリーポータルサイトがありますのでご活用ください。

#### ・各クラブがマイロータリーのクラブセントラルに計画目標を 100%インプットする

行動計画を反映した目標をクラブセントラルに掲載することで得られる 4 つの効果

1. 参加者の積極的なかかわりを促す
2. 参加者の基盤を広げる
3. クラブのインパクトをより大きくする
4. クラブの適応力を高める

#### ・年度の基本方針と重点事項

1. 会員基盤の維持と会員増強 ロータリーマジックを引き継ぐ会員を増やしましょう

・日南ロータリークラブにおいては 1 人から 2 人の純増をお願いします。

2. クラブの文化を醸成支援

・クラブ固有の文化はしっかりと守っていただきたい

3. 奉仕活動への支援

・地区としてもしっかり支援していきたい

4. 公共イメージの向上

・公共イメージ委員長を設置していただきたい、RI が認めるバッチに少しずつ変えて頂きたい

5. ロータリー財団への理解と実践

・年次基金 \$150/人以上、ポリオプラス基金 \$30/人以上お願いしたい

6. 米山記念奨学会への協力

・普通寄付 5000 円/人 特別寄付 10000 円/人 お願いしたい

#### ・地区の公共イメージを向上させるための 5 つのステップ(ガバナーの立場から)

1. 公共イメージ委員会を任命し、その役割を MyRotary で報告するよう地区のクラブに奨励する

2. ロータリークラブ・セントラルで、公共イメージに焦点を当てた目標を入力するようクラブに奨励する

3. 公共向けの情報発信を評価し、必要に応じてロータリーのブランドガイドラインを反映させて更新するようクラブに依頼する

4. ブランドリソースセンターのツールとテンプレートを使用して、情報を発信する

5. 世界を変える行動人として会員を紹介し、もたらされる変化について広く知ってもらう

・**クラブ優秀賞チャレンジへの推奨** 25 項目以上の目標を設定して 13 項目を達成したクラブを表彰します。是非日南ロータリークラブ様もチャレンジしていただきたい

・毎月1回のZOOM会議において3か年計画達成の為のPDCAを行っていきます

ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー会議とガバナー補佐会議

・My Rotary の活用 MY Rotaryに全員登録していただき、ロータリー情報のインプット、アウトプット、ラーニングによる学習等しっかり活用していただきたい。

本年5月に70周年という伝統ある日南ロータリークラブ様には100年をめざしてクラブ活動をこれからも続けて頂きたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

## 出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	H C出席	MU	欠席	出席	出席率(%)
今週	30	7(5)	25	21	2	3	22	88.00%
出席免除	落丸、清水、土屋、野崎、渡邊							
先取MU	甲斐、黒武者							
欠席	榎木田、西島、花盛							

## クラブフォーラム

### 日南ロータリークラブの強みと弱み



今日はクラブフォーラムという事で、石灘幹事から当クラブの強みと弱みのテーマで話を依頼されましたので私が思うことをお話させて頂きます。まずは6月の70周年記念事業が会員の皆様のお力添えで大過なく終わりましたことに感謝申し上げます。昨年の5月の周年委員会の立ち上げから1年以上の準備期間を経て開催に漕ぎつけたわけですが、その間委員の皆様方は、膨大な時間を記念事業の為に費やして頂きました。会議への参加はもちろん、各方面への交渉、調査などは全てご自分のプライベートな時間で行われました。この準備期間の間、各委員の方々からは私が知る限り一切不平不満の言葉、態度はありませんでした。周年事業の成功に向けてクラブ一丸となって進んで参りました。まさにこのチームワーク・協調性が当クラブの強みではないでしょうか。それぞれ会社に戻られれば社長として辣腕を振るわれ、重要な決断を下される方々が、一切の不平を言わず周りと協力して物事にあたっていく。思うところはあったと思いますが、その思いを飲み込んで協力いただいたものと想像します。会長のころはセミナーなど、ロータリークラブの様々な会に出席しましたが、その時によく聞いた言葉が「派閥」という言葉でした。幸い私が知る限り日南ロータリークラブには派閥はありません。皆さん笑顔で出席され、帰って行かれます。私が会長の時の昨年の地区スローガンは「平和を求める、希望あふれる、明るいロータリーライフを進めよう」でしたが、意識せずとも自然に実践できていたものと思います。このチームワーク・協調性が日南ロータリークラブの特性・伝統として後世に引き継がれていけば幸いと考えます。弱みについては、会員数が少ないため、RIが設置を求める様々な委員会が存在しないという事でしょうか。またロータークトについては、現在行っている高校生の就職支援セミナーやわかば奨学会とからめて方向性をきちんと決める話し合いも必要かもしれません。会員の皆様で意思統一を図れればと思います。先週の例会の中で小グループでのディスカッションからの代表者が発表という流れがありましたが、卓話で一方の側からだけの話を聞くだけでなく、意見を交わす例会も必要だと思います。以前クラブ内で話題になっていたメーキャップの期間が例会の前後1週間から1年に延長になった時は、ほかのクラブが期間を短くするよう規定審議会に上程しました。同じ意見でしたので、議論の場があればうちのクラブから規定を変えていただくよう出されていたかもしれません。話し合いで決まり事を変えていきクラブ内を活性化することは大事な事です。最後になりますが、会員減少、女性会員不足はどこのクラブも抱える最大の悩みです。せっかく入会してくれた会員が早期退会せずに残ってくれるクラブの雰囲気は重要なポイントだと思いますので、現状の楽しいクラブ例会の継続をお願いしたいと思います。ともに明るいロータリーライフ過ごしましょう。

## 奉仕プロジェクト委員会の取り組み状況



竹井崇利君

- ・**社会奉仕委員会** 年1回の環境美化活動として道路清掃、社会貢献活動の顕著な団体もしくは個人の表彰を実施「翡翠賞」と命名
- ・**青少年奉仕委員会** 高校生就職支援セミナーの開催 当クラブの会員が面接官となり、高校生に模擬面接を実施する。企業経営の会員からの質問は、学校としても貴重な経験であると評価を受けています。また、会員からは「社会人としての心構え」をテーマに講演をお願いしております。

・**国際奉仕委員会** 当クラブは1979年に韓国の釜山港都RCと姉妹クラブを締結してから45年の間交流を続けて参りました。本年当クラブの70周年に釜山港都RCより10名お越しいただきました。当クラブと釜山港都RCとの絆が更に深まりました。今後もロータリアン同士の親睦と相互理解によって世界平和を目指します。

・**職業奉仕委員会** 社会奉仕委員会と協力して「翡翠賞」の選定を行う。職場訪問を実施する（コロナにより暫く中止）例会において4つのテストを唱和する。

・**委員会と和別枠で「わかば奨学会」より奨学金の授与**（目的）地域の優秀な人材を育成すること。進学、社会貢献に意欲を持つ生徒を援助する。今年で設立20周年になります。奨学金授与の生徒は延べ91名、奨学金は延べ800万円ほどを支給して参りました。これまで地区補助金を申請そして承認頂きましたこと感謝申し上げます。70周年式典ではこれまでの奨学生より4名の代表の方に将来の夢をテーマにスピーチをして頂き、70周年に花を添えて頂きました。これからも「わかば奨学会」は若者の夢と希望を育てていきたいと思います。

昨年度地区の職業奉仕委員会の活動を報告させて頂きます。まず、職業奉仕という言葉が解りにくいと思います。職業は、お金を儲けると言う意味があり、これは自分のためです。奉仕は自分以外のために尽くすこと。全く逆の意味が一緒になっているからです。また、職業奉仕の実践は極めて個人的な問題です。これをロータリーという団体で行うとなると良い方法が見つからないのが現実です。そこで、各クラブの職業奉仕委員会がどのような活動をされているか、情報収集させて頂きました。職業奉仕賞を表彰しているクラブが45%、例会プログラムで職場訪問を実施しているクラブは78%、会員の職業情報交換しているクラブは55%、その他優良従業員の表彰などがございました。詳細は地区的ドロップBOXをご覧下さい。そして、セミナーでは大迫三郎パストガバナーによる講演を実施致しました。講演の中で、近江商人の経営哲学のひとつとして「三方よし」のお話がありました。商売において売り手買い手が満足するのは当然のこと、社会に貢献できこそ良い商売と言える。という考え方には職業奉仕につながるものがあるということでした。

地区の奉仕プロジェクト部門の勉強会を9月30日(月)18:30~19:15ZOOM会議で実施します。テーマは「職業奉仕とロータリーの魅力」です。講師は大迫三郎パストガバナーです。職業奉仕の理解を深める貴重な話が聞けるものと思います。是非、ご参加のほどよろしくお願い致します。

## 講評



笹山義弘ガバナー

まずは黒岩さんにおかれましては70周年式典においては大変ご苦労様でございました。ちょうどその日は都城においてクラブ活性化のセミナーを終えて、日南の式典に参加いたしました。式典には間に合いましたが、残念ながら高校生を聞くことができませんでした。少し後悔をしているところでございます。独自の奨学金制度は素晴らしい制度だと思います。地域に根差した青少年育成活動をして頂いていることに感謝したいと思います。また、クラブの雰囲気が非常にいいという事ですが、各クラブを回っているといろいろな雰囲気が確かにあります。

日南は例会の雰囲気が和やかでまた4つのテストを含めて舞台の装飾を厳格にされているところは今少ないと思います。歴史を重んじていらっしゃるんだろうなと思いました。また、例会の冒頭でロータリーの目的を朗読されました。これもまた伝統あるクラブなんだなと思いました。会員増強は少し苦労されるかと思いますが、職業分類も緩やかになっていますので、職業人だけではなく地域のリーダーという人にも目を向けて頂ければと思います。宮崎県南部3クラブ合同例会も最近途絶えているとお聞きましたが、峰松ガバナー補佐はぜひ再開したいと聞いております。大変ありがたいこと

です。IMについてはRIの正式行事から外れておりまして、今はガバナーの自由裁量に任されているとなっておりまして、2730 地区としては従来通りガバナー補佐を輩出しているクラブが主催者となってやっていただけるとありがたいと思っております。このグループにおいては中部地区の戸高ガバナー補佐と峰松ガバナー補佐で連携をとって行っていただければと思います。日南中央ロータリークラブさんと、串間ロータリークラブさんとしっかりスクラムを組んで皆様のお力添えで今後ともできれば南部グループで切磋琢磨してクラブそれぞれが繁栄していただくとありがたいと思います。今年から3年計画が立ち上りました。従来行っていたいっている就職セミナー、わかば奨学会等伝統のある事業はしっかり守っていただきたいと思います。同時にRIもいろいろと変わろうとしています。日南ロータリークラブはRIの構成員となっていますのでRIの方針が出てきたときには、好むと好まらずとクラブを上げてご理解いただき取り組んでいただければと思います。日南ロータリークラブがもっと活性化してロータリーライフを楽しんでいただくことを願っております。南部グループをリードするお立場でありますのでこれからも是非支えて頂ければありがたいと思います。100周年を目指してこれからも日南ロータリークラブがますます発展されることをご祈念申し上げまして講評とさせていただきます。ありがとうございました。

## 社会奉仕委員会 道路愛護デー環境美化活動参加報告

8月6日(火)道路愛護デー清掃作業を行いました。参加者は石灘、井野畠、入中、甲斐、河野、菊池、黒岩、黒武者、小玉、斎藤(篤)、斎藤(奈)、竹井、田島、豊田、富満、西田、日高、村社、築瀬、鷹衛の過去最高の20名参加でした。



会長あいさつ



早朝よりおつかれさまでした！

事務局〒887-0014 日南市岩崎3-4-2 Itten堀川ビル2F 創客創人センター内 TEL0987-22-3363・FAX0987-22-3515

会長：築瀬 敦 副会長：斎藤篤史 幹事：石灘寛樹 雑誌会報広報委員長：菊池希樹

雑誌会報広報委員会より

情報、原稿は、[admin.pmy06@honda-auto.ne.jp](mailto:admin.pmy06@honda-auto.ne.jp)まで送信してください。